

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 川口市社会資本総合整備重点計画(H29~H33)

事業主体名: 川口市

| 評価項目 | チェック欄 |
|---|-------|
| I 目標の妥当性 | |
| ①計画の目標が川口市総合計画と適合している。 | ○ |
| ②地域の現状等の分析が適切になされている。 | ○ |
| ③地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。 | ○ |
| ④関連する上位計画との整合性が確保されている。 | ○ |
| ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 | ○ |
| ⑥数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。 | ○ |
| II 計画の効果・効率性 | |
| ①事業内容が計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。 | ○ |
| ②十分な事業効果が得られることが確認されている。 | ○ |
| ③指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。 | ○ |
| ④事業の実施にあたり、建設分野以外の分野との連携が図られている。 | ○ |
| ⑤事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせたものとなっている。 | ○ |
| ⑥地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。 | ○ |
| ⑦事業連携による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 | ○ |
| III 計画の実現可能性 | |
| ①計画の具体性など、事業熟度が高い。 | ○ |
| ②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。 | ○ |
| ③社会資本整備総合計画を公表することとしている。 | ○ |
| ④民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。 | ○ |
| ⑤計画に記載された事業関係者の意見調整の場が設けられている。 | ○ |
| ⑥計画期間中のモニタリング体制が適切である。 | ○ |